かんたん セットアップ

安全に正しくお使いいただくために、操作の前には必ず「使用説明書<取り扱い編>『安全上のご注意』」をお読みください。

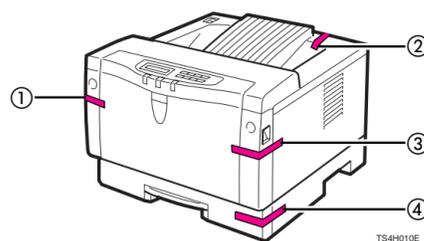
1 同梱品を確認して、プリンターを取り出す

1 同梱品を確認します。

- ☑ <かんたんセットアップ>（本書）
- ☐ 使用説明書<取り扱い編>
- ☐ CD-ROM
- ☐ 保守契約書
- ☐ リコー製品サービス相談窓口一覧
- ☐ マイパンク＆QA 登録票
- ☐ お客様登録はがき､(仮)保証書
- ☐ IPSiO コールセンターシール
- ☐ プリンタードライバーFD版申し込みについて

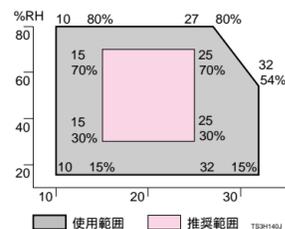
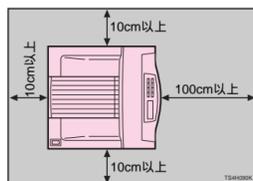
不足品や不具合があった場合は、購入された販売店までご連絡ください。

2 プリンター本体を取り出します。

3 テープ（①～④）を取り除きます。

2 設置環境、電源・アースを確認する

❖ 設置する台の水平度

前後左右 5mm 以下

❖ 設置場所の温度と湿度の範囲

❖ 周囲に確保するスペース

❖ 電源

100V、6.0A 以上、50/60Hz

❖ アース

本機のアース端子は必ずアース対象物に接続してください。アース対象物は次のとおりです。

- コンセントのアース端子
- 接地工事(D種)を行っているアース端子

重要

❒ 故障の原因になりますので、次のような場所に置かないでください。
- **直射日光の当たる所**
- **エアコンや暖房機などの温風・ふく射熱が直接当たる所**
- **ラジオ・テレビなど、他のエレクトロニクス機器に近い所**
- **高温、高湿、低温、低湿になる所**
- **加湿器の近く**
- **石油ストーブや、アンモニアを発生させる機器（ジアゾコピー機など）の近く**

⚠注意

- 湿気やほこりの多い場所に置かないでください。火災や感電の原因になります。
- ぐらついた台の上や傾いたところなど不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因になります。

⚠警告

- 機械は電源コンセントにできるだけ近い位置に設置し、異常時に電源プラグを容易に外せるようにしてください。

⚠警告

- アース接続してください。アース接続がされないで、万一漏電した場合は、火災や感電の原因になります。アース接続がコンセントのアース端子にできない場合は、接地工事を販売店またはサービス実施店に相談してください。

⚠警告

- 表示された電源電圧以外の電圧で使用しないでください。また、タコ足配線をしないでください。火災や感電の原因になります。
- 延長コードの使用は避けてください。
- 電源コードを傷つけたり、破損したり、束ねたり、加工しないでください。また、重い物を載せたり、引っぱったり、無理に曲げたりすると電源コードをいため、火災や感電の原因になります。

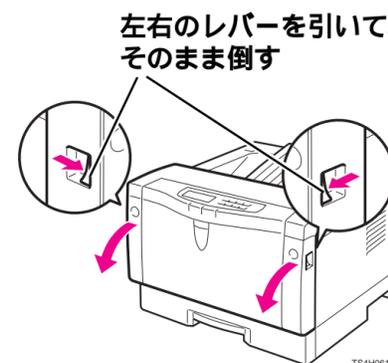
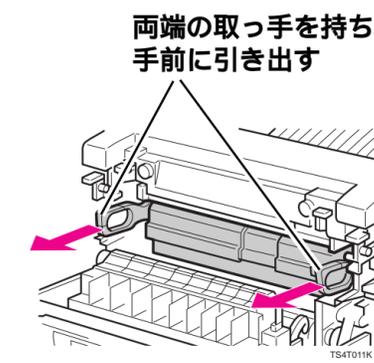
この説明書はエコマーク商品に認定された再生紙を使用しています。

2000 年 5 月　G054-8500

3 トナーカートリッジをセットする

重要

❒ 前カバーを開けたまま長時間放置しないでください。トナーカートリッジは長時間光に当てると性能が低下します。トナーカートリッジは速やかにセットしてください。

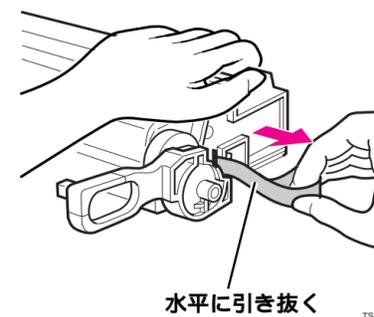
1 前カバーを開けます。

2 トナーカートリッジを取り出します。

補足

- **トナーカートリッジを斜めに立て掛けたり逆さまにしないでください。**

3 トナーカートリッジを振って、トナーを均一にします。

補足

- **トナーカートリッジ内でトナーが均一でないと、印刷品質が低下することがあります。**

4 トナーカートリッジを水平な場所に置き、片手を添えながらトナーシールを引き抜きます。

重要

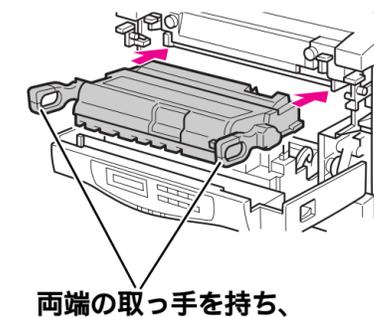
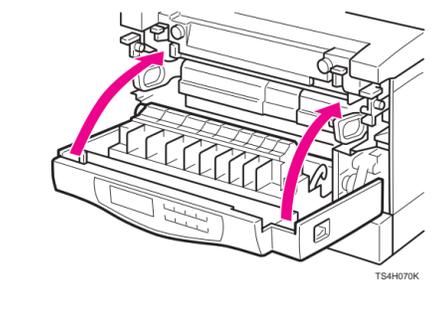
- **❒ トナーシールを引き抜かないで使用すると故障の原因になります。必ずトナーシールを引き抜いてから使用してください。**
- **❒ トナーシールは必ず水平に引き抜いてください。上方向や下方向に引き抜くと、トナーがこぼれやすくなる原因になります。**
- **❒ 手や衣服を汚さないように注意してください。**
- **❒ トナーシールを引き抜いたあとは、トナーがこぼれやすくなっています。トナーカートリッジを振ったり衝撃を与えたりしないでください。**

⚠警告

- トナー（使用済みトナーを含む）または、トナーの入った容器を火中に投入しないでください。トナー粉がはねて、やけどの原因になります。

5 トナーカートリッジを戻します。

⚠注意

- トナー（使用済みトナーを含む）または、トナーの入った容器は、子供の手に触れないようにしてください。

6 前カバーを閉めます。

重要

❒ トナーカートリッジが奥まで正しくセットされていないと、前カバーが閉まりません。そのときはトナーカートリッジを一度取り出し、セットし直してください。

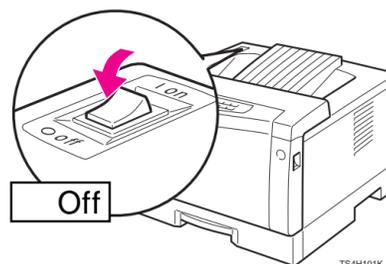
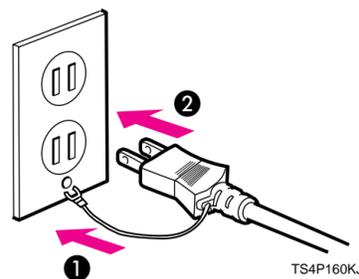
ご使用後のトナーカートリッジは、販売店またはサービス実施店へお渡しいただき、当社の回収・リサイクル活動にご協力ください。なお、お客様で処理される場合は、一般のプラスチック廃棄物と同様に処理してください。

⚠注意

- トナーカートリッジ等の消耗品や部品は、リコー指定の製品により、安全性を評価しています。安全にご使用いただくため、リコー指定のトナーカートリッジ、消耗品または交換部品をご使用ください。部品の交換はサービス実施店に相談してください。

つづく

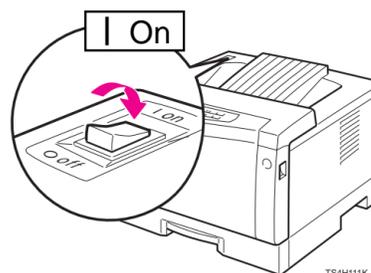
4 電源を入れる

1 電源が切れていることを確認します。

2 アース線を接続し(❶)、次に電源プラグをコンセントに差し込みます(❷)。

重要

- ❒ 電源プラグはコンセントに確実に差し込んでください。
- ❒ 電源プラグを差し込んだり抜いたりするときは、プリンターの電源スイッチを切ってから行ってください。

警告

- 濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因になります。

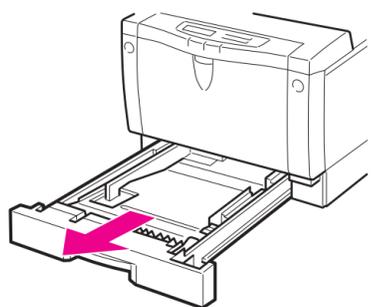
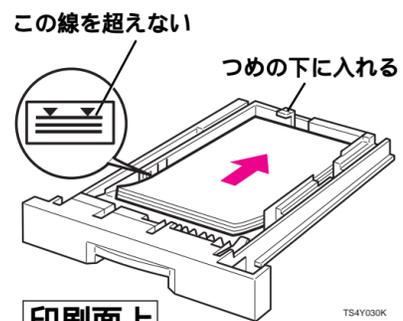
3 電源を入れます。

補足

- 電源を切るときは、印刷中や印刷データの受信中でないことを確認してください。印刷中はデータランプが点灯し、印刷データの受信中は点滅します。

5 給紙トレイに用紙をセットする

1 給紙トレイ（標準）を、少し持ち上げてからゆっくり引き抜き、水平な所に置きます。

注意

- 給紙トレイは急激に引き出さないでください。給紙トレイが落下して、けがの原因になります。

2 A4またはB5の用紙をセットします。

3 給紙トレイ（標準）を、ゆっくり奥までセットします。

参照

- 給紙トレイ（標準）にセットできる用紙サイズはA4▯またはB5▯です。これら以外の用紙はマルチトレイや500枚増設トレイユニット（オプション）にセットします。
  セットできる用紙については<取り扱い編>「用紙の種類とサイズ」を参照してください。
- A4使用時とB5使用時では用紙ガイドの位置が異なります。
  用紙ガイドの位置を変更する方法については<取り扱い編>「給紙トレイ（標準）に用紙をセットする」を参照してください。
- 用紙サイズを変更したときは、操作パネルで用紙サイズの設定をする必要があります。初期設定はA4に設定されています。
  用紙サイズの設定方法については<取り扱い編>「用紙をセットする」を参照してください。

オプションについて

オプションを取り付けて機能を拡張することができます。オプションの種類や取り付け方法は <取り扱い編>「2. オプションを取り付ける」を参照してください。

6 テスト印刷をする

プリンターが正常に印刷できることを確認するために、テスト印刷を行います。テスト印刷はプリンター本体の動作の確認です。パソコンとの接続テストではありません。ここではステータスシートを印刷します。

この画面から操作を始めます。

```
RPDL          トレイ1
              A4 ▯
```

▼ ❶【用紙 / テスト】キーを押します。

```
<ヨウシ/テストインサツ>   ▲
 1. マルチ  ヨウシサイズ  ▼
```

▼ ❷【▼】キーを数回押します。

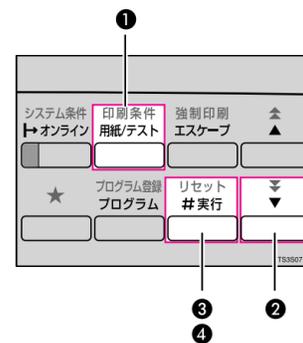
```
<ヨウシ/テストインサツ>   ▲
 5. テスト  インサツ      ▼
```

項目番号は異なる場合があります。

▼ ❸【実行】キーを押します。

```
<テスト  インサツ>        ▲
 システム  ジ゛ョウケン   ▼
```

▼ ❹【実行】キーを押します。

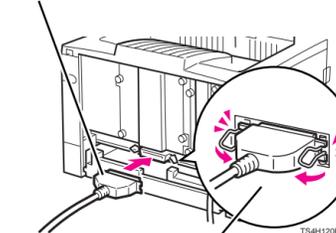
ステータスシートが印刷されます。

〈印刷例〉

補足

- 新しいトナーカートリッジをセットした直後は、はじめに何枚か薄く印刷される場合があります。そのまま使用し続けても薄く印刷される場合は<取り扱い編>「思いどおりに印刷できないとき」を参照してください。
- 正常に印刷できないときは、ディスプレイにエラーメッセージが表示されていないかを確認してください。表示されている場合は、<取り扱い編>「メッセージが表示されたとき」を参照して、エラーの対処をしてください。

7 パソコンとプリンターを接続する

1 本機とパソコンの電源を切ります。

2 パラレルインターフェースケーブルを接続します。

インターフェースケーブルはご使用になるパソコンに合わせて別途お買い求めください。また、電波障害を起こすことがありますので、インターフェースケーブルはシールドケーブルをお使いください。太字のインターフェースケーブルはリコーで取り扱っているインターフェースケーブルです。
⇒<取り扱い編>「関連商品一覧」
なお、詳しくはパソコンの使用説明書を参照してください。

DOS/V機、PC98-NXシリーズ		**タイプ4B** ケーブル **タイプ4S** ケーブル
PC-9800シリーズ		
	パソコンにインターフェースケーブルが付属しているとき	付属品を使用する
	インターフェースケーブルが付属していないとき	パソコン側が14ピンのときは **タイプ1** ケーブル
		パソコン側がハーフピッチ36ピンのときは **タイプ1B** ケーブル
PC98ノート		NEC専用のインターフェースケーブル

8 印刷するための準備をする

Windowsで使用する

Windows パソコンから印刷するには、プリンタードライバーをインストールする必要があります。インストールの方法は<取り扱い編>「3. 印刷するための準備をする」を参照してください。

DOSで使用する

DOS 環境から印刷するには、アプリケーションによって各種の設定をする必要があります。詳しくは<取り扱い編>「DOS で印刷する」または CD-ROM のヘルプファイル< DOS 編>を参照してください。

プリンター機能の操作方法に関するお問い合わせは、「リコープリンターコールセンター　IPSiOダイヤル」にご連絡ください。

FreeDial 0120-56-1240（コールはイプシオ）

●受付時間：9～12時、13～17時（土、日、祝祭日、リコーの休業日を除く）

株式会社リコー
東京都港区南青山1-15-5　リコービル〒107-8544
Tel:(03)3479-3111（代表）

2000年5月　G054-8500